

# 発信元企業社長 自民党本部事務総長の親族

## 野党攻撃のツイッター「Dappi」

### 「赤旗」版日曜スクープ



ウソ情報やメディアを攻撃する投稿をしていたツイッターの匿名アカウント「Dappi」。その発信元企業の社長は、自民党本部のトップ・元宿仁事務総長（76）の親戚だったことが「しんぶん赤旗」日曜版の調査で明らかになりました。

「Dappi」はフォロワー数17万超と大きな発信力を持ち、自民党や維新を持ち上げる一方、政権を批判する野党やメディアに対して事実と異なる情

## 日本共産党

報を投稿し拡散させてきました。「しんぶん赤旗」と日曜版編集部は、発信元企業が都内にあるウェブ・広告制作会社であることを特定。得意先は「自由民主党」で、企業の社長が元宿事務総長の父方の親族であることをつかみました。この企業は自民党側から1100万円超の業務を受けていました。

一般市民が意見を発信しているかのような投稿を、自民党に関わる企業が組織的に行っていたとすれば大問題です。

# 共闘効果をさらに発展を

## 総選挙 共産党10議席

### 比例近畿 2議席確保



近畿の比例候補として奮闘した(左から)清水忠史、西田佐枝子、小村潤、穀田恵二、武山彩子、宮本岳志の各氏(11月1日未明)

本格的な野党共闘で政権交代に挑んだ総選挙。野党が候補者を一本化した214小選挙区のうち、62選挙区で勝利。落選者には自民党の甘利明幹事長（辞任）をはじめ幹部や閣僚経験者がずらり。自民党は261議席を得たものの、野党候補が32選挙区で与党候補を1万票差未満に追い込みました。

政権交代はなりませんでしたが、最初の挑戦として歴史的意義を持つ選挙になりました。

日本共産党は沖縄1区で勝利、比例代表では9議席を獲得（公示前12議席）。比例代表近畿ブロックでは4議席回復をめざしましたが、現有2議席にとどまりました（穀田恵二氏、宮本岳志氏が当選）。

志位和夫委員長は記者会見で「いまの選挙制度の下では日本の政治を変える道は野党共闘しかない。共闘の道を揺るがず発展させる。党の自力をつけ、捲土重来を期したい」と述べました。(10月31日)



しんぶん赤旗 日刊 16 (毎日配達されます) 月3,497円  
 日曜版 36 (毎週配達されます) 月930円  
 お申し込みはお近くの党事務所か党員までお願いします

近畿民報 2021年11月 No.2(第482号) 発行/日本共産党国会議員団 近畿ブロック事務所  
 〒537-0025 大阪府東成区中道1-10-10ホクシンビル102号 Tel.06(6975)9111 Fax.06(6975)9115 Eメール:jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp ※日本共産党は以上の見解を発表しました。